

家庭機器工学

第8講 コンピュータ

横山 隆光 (岐阜女子大学)

【目的】

コンピュータの仕組みを知り、目的に合ったパソコンを選んで利用することができる。

【学修到達目標】

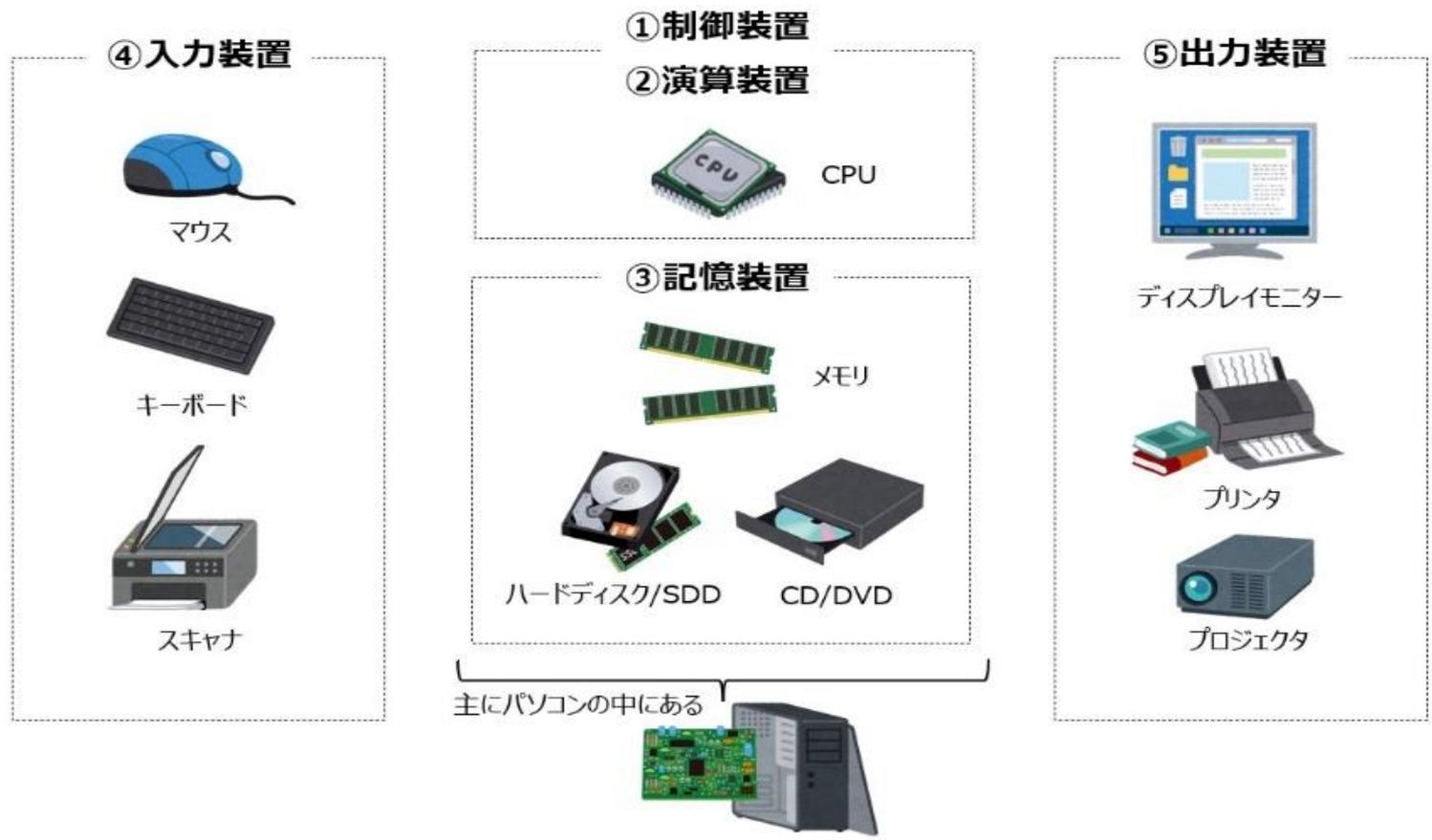
- ◆ コンピュータの仕組みを理解できる。
- ◆ 目的に合ったパソコンを選んで利用できる。

第8講 コンピュータ

種類	用途	説明
マイコン コンピュータ	炊飯器 オーディオ機 器 エアコン 等	エアコンの制御、ラジコン、自動車エンジンの燃料噴射装置、家電製品の制御用として利用される。マイコンと呼ばれる。
スーパーコ ンピュータ	宇宙ステーション 気 候変動調査	パソコンより超高性能で、大規模な科学技術計算などに用いられるコンピュータ。衛星の軌道計算など、膨大な情報量を短時間で処理する用途に利用される。
ワークス テーション	在庫管理 顧客データ 管理 銀行や役所など のシステム 設計支援 (CAD) グラフィック デザイン 等	パソコンより高性能で、大量のデータや、事務処理等に特化した業務用のコンピュータ全般のこと。メインフレームとも呼ばれる。
パーソナル コンピュー タ	ワープロ 表計算 デー タベース	パーソナルコンピュータ (Personal Computer) の略で、個人用途メインで作られたコンピュータのこと。パソコンやPCと呼ばれる。

第8講 コンピュータ

1. コンピュータの仕組み

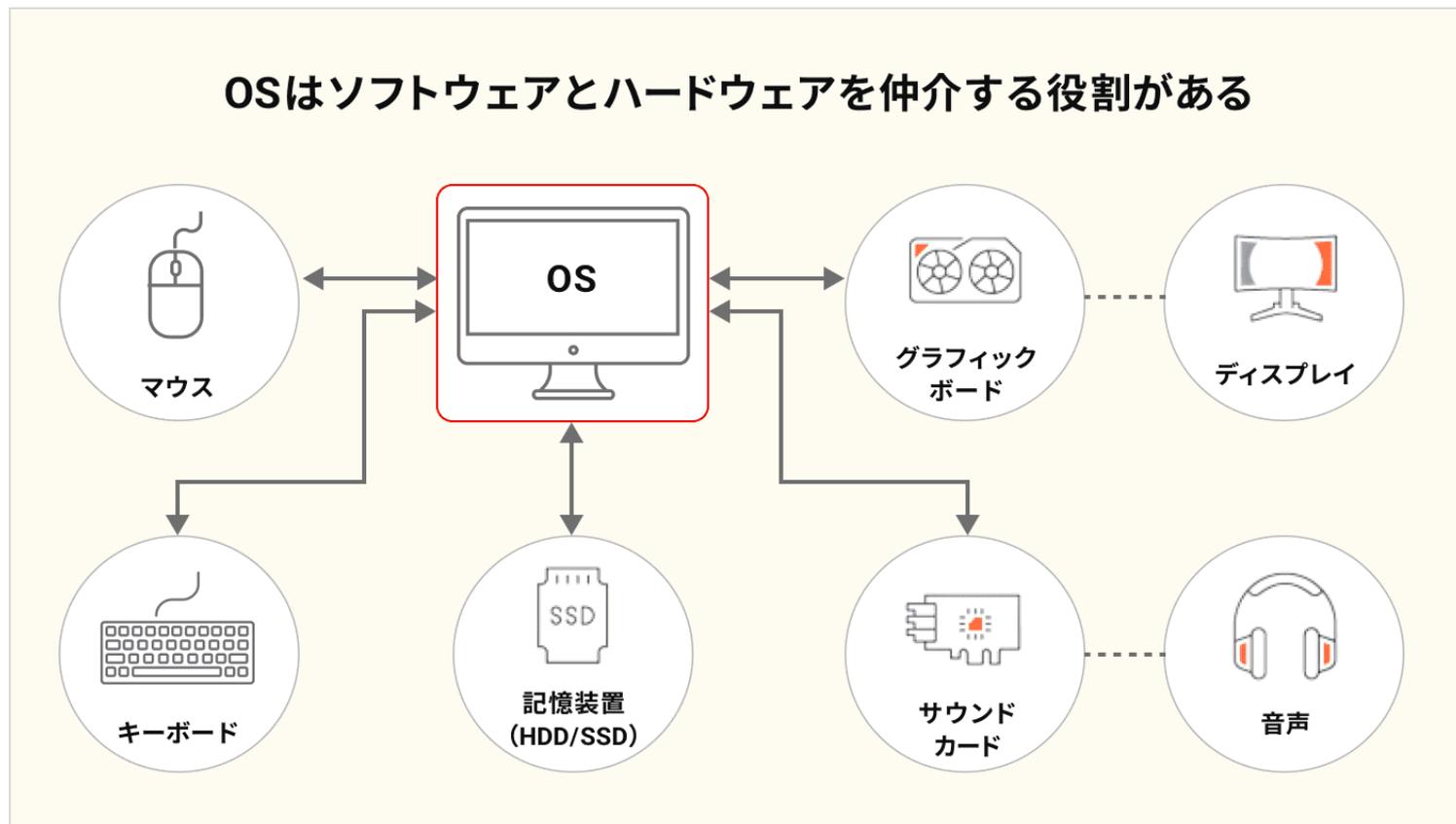


コンピュータを構成する機器

コンピュータの機器は、制御・演算を行う**コンピュータ本体**と、『コンピュータ本体以外』の**周辺機器**に分けられる。



2. OS (Operating System : 基本ソフトウェア)





ソフトウェアの種類

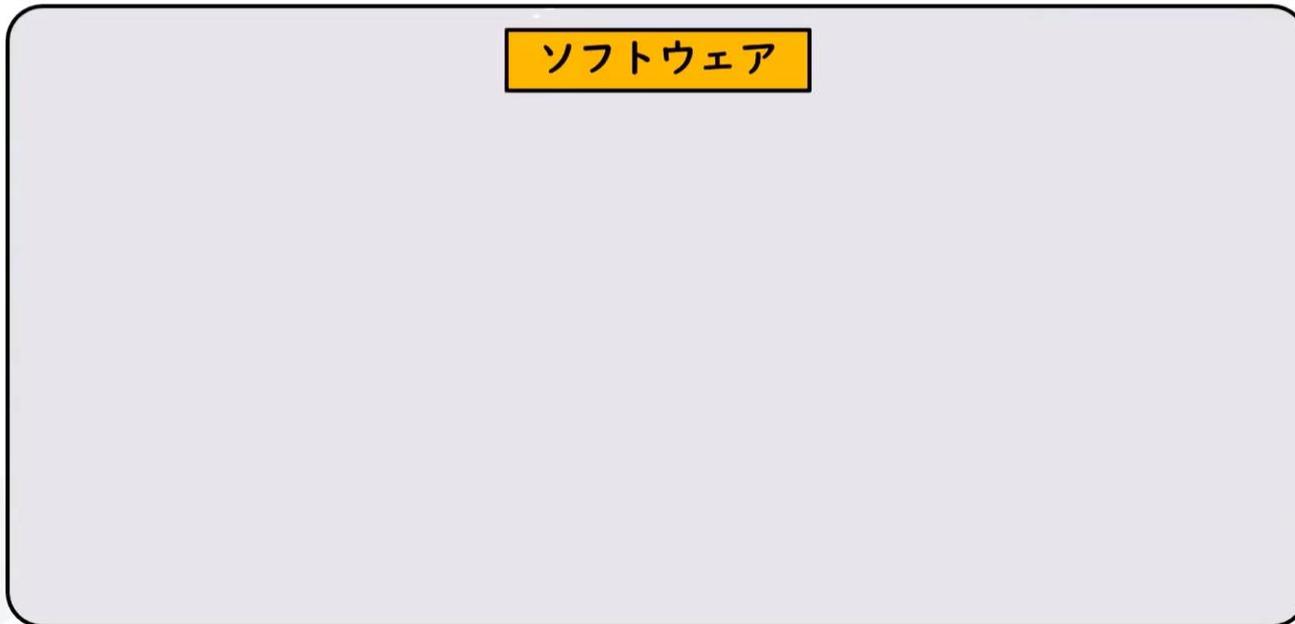
ハードウェア上で動くプログラムを**ソフトウェア**という。



ハードウェア



ソフトウェア



3. パソコンの性能

➤ メモリ

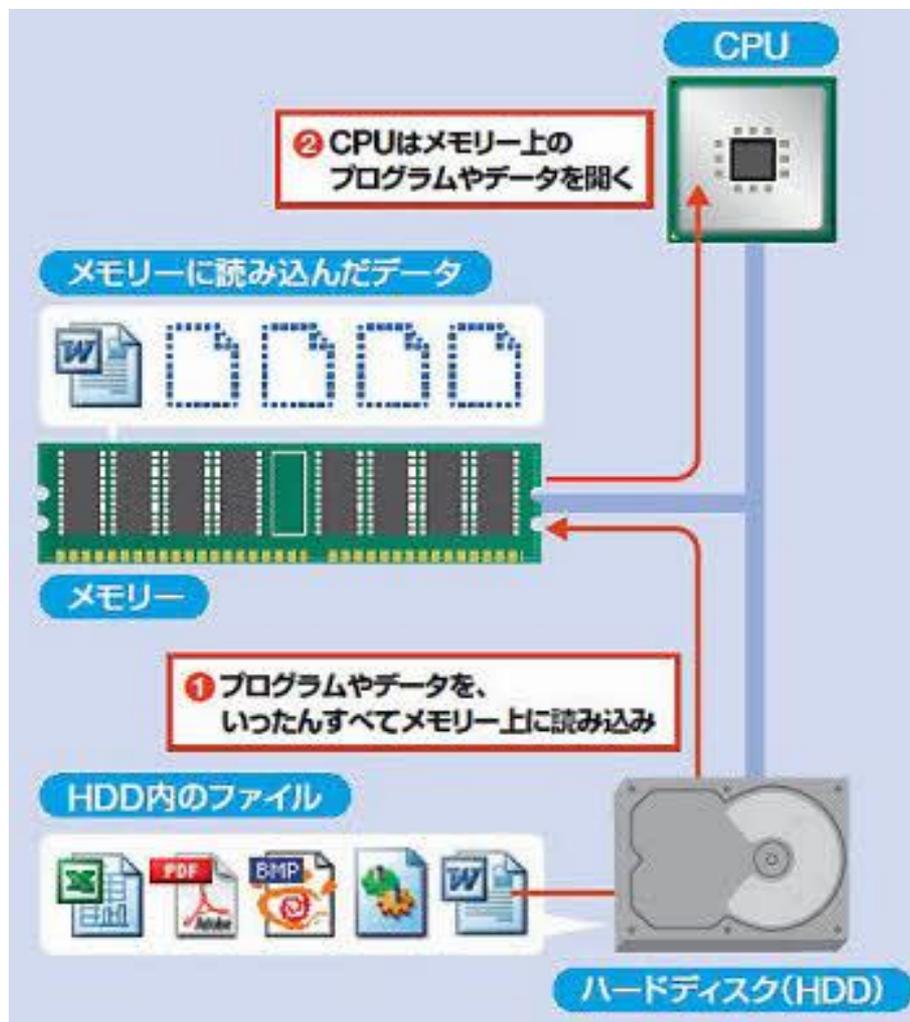
16GB以上

➤ CPU

型番・世代

➤ HDD (SSD)

512GB以上



課題

1. 目的に合ったパソコンの選び方について説明しなさい。